

学校支援活動：不二見小：クラブ活動「理科クラブ（第1回/全5回）」

2026 - 10 - 22 学校支援 Gr

1. 日時：2026 - 10 - 22（木）14：55～15：40

2. 学校：不二見小

クラブ活動「理科クラブ」（第1回/全5回）

担当：楮原（こうぞはら）先生

テーマ：①浮沈子

参加児童	男子	女子	計
4年	3	6	9
5	6	1	7
6	3	3	5
計	12	9	21名



「浮沈子」

3. 活動内容：

① 浮沈子を使って「アルキメデスの原理」と「パスカルの原理」を実験で確かめた。

② 「アルキメデスの原理」

浮力の違いは真水と塩水とで浮き方が違うことを実験で確かめた。塩分濃度は水 400ml に対し塩 15g を溶解し、海水の平均濃度 3.6% に調整した。真水では沈んだ浮沈子が、塩水では浮くことを実験で確かめた。

③ 「パスカルの原理」

ペットボトル内で浮沈子を浮かした状態にする。ペットボトルの外側を手で握り押し付けると、その力が中に伝わり、浮沈子内の空気体積が微減し、浮沈子が沈む。これを実験で確かめた。浮沈子への水の初期充填量を調整して外圧を加えた時沈むよう調整するに児童は苦勞していた。



初めに浮力の解説



実験指導兼見守り



実験に集中する児童と
見守る楮原先生（黒いシャツ）



実験指導



実験成功を喜ぶ
指導員

4. 支援者：理科クラブ員 8名